

テーマ	A. 京（みやこ）を学ぶ
制度種別	単位互換
科目コード	A003
科目名	特殊講義 I 「外国人観光客のための清水寺参詣曼荼羅（現代版）をつくる」
開講大学名	立命館大学
学内科目名	特殊講義 I 「外国人観光客のための清水寺参詣曼荼羅（現代版）をつくる」
連絡先	【教務課】 TEL：075-466-3350
担当教員	宗本 晋作、青柳 憲昌
開講期間	2016年5月22日（日）～2016年12月11日（日）
単位数	2
開講形態	通年
授業形式	対面授業(プラザ)
履修年次	1回生以上
会場	キャンパスプラザ京都、他
授業定員	20
単位互換定員	10
京カレッジ定員	0
試験・評価方法	【平常点評価】100 %評価は、(1)出席や授業への参加態度、(2)制作コンセプトの独自性、(3)表現の完成度の総合評価とする。(1)として草案批評に対する準備の充実や授業中の積極的な発言等を高く評価する。(2)として新規性の高い発想等を高く評価する。(3)として意図したことを的確に伝えるもの、表現が美しいものを高く評価する。
超過時の選考方法	書類選考
別途負担費用	
その他特記事項	※シラバスの内容は本掲載内容から変更になることがありますので、立命館大学HPから最新のシラバスを確認してください。
講義概要・到達目標	<p>【授業の概要と方法】</p> <p>世界遺産・清水寺の参詣曼荼羅を用いて、境内の問題解決を図るPBL型授業を実施する。境内を観音菩薩の住処に見立てて描いた参詣曼荼羅は、参拝前に境内の世界観「観音補墮落浄土」を伝えるものである。近年、外国人観光客の増加に伴い、境内の様子に加え、事前に伝えなければならないことが増えている。対応しなければならない言語は増え続けるため、観光客の使用言語に合わせて情報を多言語化するのは無意味である。清水寺での講話やフィールドワークから、事前に伝えなければならないことを発見し、言語に頼らない、外国人観光客のための新しい参詣曼荼羅を考案する。</p> <p>20名の学生を数グループに分け、清水寺で講話を聞き実地調査を行う。独自の視点で境内の外国人観光客増加に伴う問題を発見し、無言語で改善する方法を新しい参詣曼荼羅として提示する。成果物はホームページ等で公開し、拝観前の啓蒙に活用いただくことが期待される。</p> <p>本共同作業を経て、他大学の学生や専門分野が異なる学生同士が、積極的な交流を図ることも目的の一つとしている。</p> <p>【受講生の到達目標】</p> <p>建築学の視点から対象の課題を発見し、その課題解決に向けた提案と検証を行う。提案を纏め発表することで、解のない課題と向き合い解決する能力を養うことを目指す。</p> <p>また他大学、他課題との連携が企図しているように、個人でなくグループでの作業を基本とし、学生同士の積極的な議論により問題解決を図ることが望ましい。</p> <p>【事前に履修しておくことが望まれる科目】</p> <p>特になし。</p>

【授業外学習の指示】

草案批評では、制作過程において自分たちの考えていることや制作しようとしているものを「他の人に伝える材料」を用意し、他の人と意見を交換しながら再検討することが大切となる。よって4回の草案批評には、議論のために「他の人に伝える材料」を各自工夫して持ってくるのが必須となり、それらが授業外学習として課される。

【受講および研究に関するアドバイス】

担当教員や学生同士大いに議論し合い、制作過程を通して、幅広い交流を楽しみながら作業してもらいたい。成果品を皆で完成させることにより、ものづくりの達成感を共有してもらいたい。

講義スケジュール

第01回

5月22日(日) 13:00~14:30 キャンパスプラザ京都 第2講義室
全体オリエンテーション(他科目との合同授業)
※授業後に次回の概要説明と事務連絡(30分程度)

第02回~03回

6月19日(日) 9:00~12:20(1, 2講時) 清水寺
概要説明(森清顕先生の講話)、グループ分け、現地調査の指示
課題・進行説明、自己PR、グループ分け
(授業外学習)次回までに現地調査 ※6月19日授業後に実施するのが望ましい

第04回

6月26日(日) 10:50~12:20(2講時) キャンパスプラザ京都 第1演習室
清水寺の建築的視点と歴史
(授業外学習)次回までに清水寺の見どころの整理と問題発見

第05回~06回

7月10日(日) 9:00~12:20(1, 2講時) 清水寺
各チームによる現地調査計画の発表、動画作成に関する講義、フィールドワーク※閉門まで終日
(授業外学習)次回までに清水寺の見どころと問題を整理、動画作成のためのストーリーと絵コンテ作

第07回~08回

8月21日(日) 9:00~12:20(1, 2講時) 清水寺
見どころの内容、問題整理、動画作成のためのストーリーと絵コンテの確認※チームの進捗に合わせてフィールドワークや動画撮影を実施
(授業外学習)動画制作

第9回

9月12日(月) 9:00~12:20(1, 2講時) 清水寺
草案批評1と動画撮影
※チームの進捗に合わせてフィールドワークや動画撮影を実施

第10回

9月13日(火) 9:00~12:20(1, 2講時) 清水寺
草案批評2と動画撮影
※チームの進捗に合わせてフィールドワークや動画撮影を実施

第11回

10月16日(日) 10:50~12:20(2講時) 清水寺
草案批評3(中間発表に向けての確認)※チームの進捗に合わせてフィールドワークや動画撮影を実施
(授業外学習)中間発表に向けて動画制作

第12回

10月23日(日) 13:00~14:50 清水寺
中間発表(森清顕先生参加)
中間発表、講評等

第13回

11月20日(日) 10:50~12:20(2講時) キャンパスプラザ京都第3, 4演習室

草案批評4

中間発表を踏まえ、最終的な纏め方を指導

(授業外学習)成果発表会に向けて動画制作

第14回

12月4日(日) 10:50~12:20(2講時) 清水寺

成果発表会準備(森清顕先生参加)

発表練習、内容確認

(授業外学習)成果発表会に向けて動画制作

第15回

12月11日(日)13:00~15:40 キャンパスプラザ京都 第2講義室

成果発表会(他科目との合同授業)

成果発表、質疑応答、世界遺産所有者からの感想等

教科書

参考書